

みて〜ん鹿児島農業

わたしたちを動かすもの、
それは農業への愛だ。



全国第2位を占める鹿児島県の「農業産出額」！

6年連続で全国第2位！

部門別では畜産が約68%！

令和4年の鹿児島県の農業産出額は5,114億円で、北海道(12,919億円)に次いで全国第2位となり、平成29年から6年連続で2位をキープ。

令和4年の鹿児島県の農業産出額を部門別に見ると、畜産が3,473億円(67.9%)、耕種が1,560億円(30.5%)、加工農産物が81億円(1.6%)。

全国1位の品目

肉用牛(1,228億円)

豚(909億円)



ブロイラー(889億円)

茶(生葉)(154億円)



全国2位の品目

鶏卵(316億円)



ばれいしょ(141億円)



さとうきび(128億円)



「農業産出額」とは？

農家が稲作や、野菜栽培、果実栽培、畜産などの農業生産によって得られた農畜産物と、その農畜産物を原料として作られた加工農産物を販売した売上額のこと。

「環境にやさしい農産物の一斉販売」を実施しました！

みどりの食料システム戦略推進鹿児島連絡協議会（事務局：鹿児島県拠点）は、令和6年1月26日～28日の3日間（一部店舗では2月1日）、協議会構成員の6小売事業者11店舗において、有機、IPM栽培、K-GAP認証（かごしまの農林水産物認証制度）農産物などの環境にやさしい農産物を一斉に販売する取組を実施しました。

各店舗では、生産者による対面販売や独自ののぼり旗、チラシ、ホームページでのPRに取り組まれていました。

【Aコープ 国分店】



JAあいら有機部会作成ののぼり旗でPR

【イオンモール鹿児島店】



生産者による対面販売

【ニシムタ 谷山店】



生産状況動画を店頭で常時放映

【山形屋ストア AMU WE店】



独自にみどり戦略ののぼり旗を作成し取組をPR、生産者による対面販売

【生協コープかごしま 国分店】



ホームページで一斉販売の開催をPR、生産者による対面販売

【地球畑 荒田店】



独自の斉販売チラシを作成するとともにホームページでも一斉販売の開催をPR

各店舗における一斉販売の状況

※アンケート結果や取組の詳細は、後日、当県拠点HPに掲載します。

農産物の環境負荷低減の取組「見える化」がスタート！

- 農林水産省では、「みどりの食料システム戦略」に基づき、消費者の選択に資する環境負荷低減の取組の「見える化」を進めます。
- 化学肥料・化学農薬や化石燃料の使用低減、バイオ炭の施用、水田の水管理などの栽培情報を用い、定量的に温室効果ガスの排出と吸収を算定し、削減への貢献の度合いに応じ星の数で分かりやすく表示します。
- 米については、生物多様性保全の取組の得点に応じて評価し、温室効果ガスの削減貢献と合わせて等級表示できます。
- 生産者・事業者に対する算定支援や販売資材の提供を引き続き実施します。

温室効果ガス削減への貢献

栽培情報を用い、生産時の温室効果ガス排出量を試算し、地域の慣行栽培と比較した削減貢献率を算定。

$$100\% - \frac{\text{対象生産者の栽培方法での排出量(品目別)}}{\text{地域又は県の標準的栽培での排出量(品目別)}} = \text{削減貢献率(\%)} \\ \text{排出(農薬、肥料、燃料等)} \\ \text{-吸収(バイオ炭等)}$$

- ★ : 削減貢献率5%以上
- ★★ : 削減貢献率10%以上
- ★★★ : 削減貢献率20%以上



※上記の商標は商標出願中です

対象品目：23品目 米、トマト、キュウリ、ミニトマト、ナス、ほうれん草、白ネギ、玉ねぎ、白菜、ばれいしょ、かんしょ、キャベツ、レタス、大根、にんじん、アスパラガス、リンゴ、みかん、ぶどう、日本なし、もも、いちご、茶

生物多様性保全への配慮

※米に限る

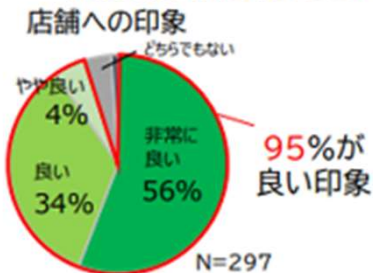
<取組一覧>

化学農薬・化学肥料の不使用	2点
化学農薬・化学肥料の低減(5割以上10割未満)	1点
冬期湛水	1点
中干し延長または中止	1点
江の設置等	1点
魚類の保護	1点
畦畔管理	1点

- ★ : 取組の得点1点
- ★★ : 取組の得点2点
- ★★★ : 取組の得点3点以上

消費者へのわかりやすい表示

(令和4年度・令和5年度 実証より)



全国のべ700か所以上で販売
(令和6年2月末時点)

「見える化」実証販売協力店舗での実証の様子



ワタミグループでの実証の様子



株式会社イトーヨーカ堂での実証の様子

ジビエを食べよう！

- ジビエとは、狩猟で捕獲した食材となる野生鳥獣肉のことです。
- 農産物への被害防止対策により野生鳥獣の捕獲数が年々増加する中、これを地域資源としてとらえ、有効に活用する取り組みが広がっています。
- 今回は2022年に開業された「鹿児島ジビエ研究所REIBIG JAPAN(レイビッドジャパン)」様をご紹介します。

安全で良質なジビエを提供 — 鹿児島ジビエ研究所 REIBIG JAPAN —



【処理加工施設の外観】



【処理加工施設の内部】



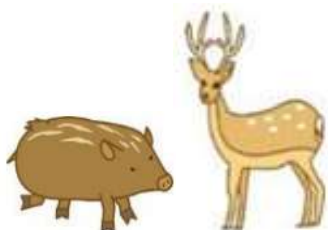
【イノシシ肉のスライス】



【シカ肉のスライス】



【ペットフード各種】



- 【所在地】鹿児島県日置市
- 【代表者氏名】峯 夕子 (みね ゆうこ)
- 【従業員】3名(ほかアルバイト6名)
- 【取扱獣種】シカ、イノシシ、アナグマ
- 【年間処理頭数】約1,000頭
- 【主な販路】県内外の飲食店、物産館、オンライン販売等
- 【問合せ先】TEL:099-295-4666 Mail: info@reibig-japan.com